

2022年 No.51

谷藤EYE通信



田中 清様提供

医療法人泰明会 谷藤眼科医院
URL <http://www.5d.biglobe.ne.jp/~tanieye/>

2021年11月3日：秋の叙勲

学校保健功勞により**瑞宝双光章**を当院院長が受章しました。

瑞宝章は、国及び地方公共団体の業務に長年にわたり従事して功勞を積み重ねられ、成績を挙げた方に授与されます。



2020年10月13日

文部科学大臣表彰(学校保健)を当院院長が受賞しました。

学校保健の普及と向上に尽力し多大の成果をあげた個人、学校及び団体を文部科学大臣が表彰します。



雫石町立御明神小学校様より、お祝いの言葉と図書カード寄付に対するお礼の手紙をいただきました。

令和3年1月28日

医療法人泰明会 谷藤眼科医院
理事長・院長 谷藤 泰寛 様

雫石町立御明神小学校
校長 高橋 正好

御 礼

寒気の候、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。
さて、谷藤先生におかれましては、約50年間、本校の学校医として教育活動を支えていただいていることに感謝申し上げますとともに、今回の文部科学大臣表彰の受賞を心よりお祝い申し上げます。
また、この度は心温まる図書カードを寄贈していただき、誠にありがとうございました。本校では、早速その図書カードを活用し、児童用図書を購入させていただきました。図書室の蔵書として有効に活用させていただきます。本校のためにお心遣いをいただいたことに、心から感謝申し上げます。
谷藤先生のますますのご発展をご祈念申し上げますとともに、今後も、本校を見守っていただけますようお願い申し上げます。はなはだ失礼とは存じますが、書面にて御礼の挨拶とさせていただきます。



眼科医 服部匡志さんの言葉

困っている人を助けてあげたい

黒沼 芳朗（元岩手日報記者）

ベトナムで無償の医療活動を行っているフリーの眼科医、服部匡志さん（56）にお会いしたのは今春だった。私事だが、白内障の手術で盛岡市・谷藤眼科医院に入院、患者面会室に掲示の新聞記事読んだのがきっかけだった。記事は、服部さんが同国への医療奉仕で、人民保険勲章を受章したとあった。

翌日、診療時に谷藤院長に記事の件を話すと、「服部先生は間もなく当院に来る。会ってみるか」と勧めてくれた。

先生はがっちりした体格だが、優しい笑顔が印象的な方だった。同日は医院の手術日、典子副院長に助言していた。筆者との面談は1時間に及んだ。

服部さんは大阪府出身、京都府立医科大学卒業後、熊本や浜松などの病院勤務となった。

2001年、母校での眼科学会でベトナムの女医と会う。「あなたが日本で指折りの網膜硝子体の専門医ならお願いがある。母国の医療技術は遅れている。ぜひその技術を医師に教えてくれないか。多くの貧しい患者が手術を受けずに失明している。なんとか助けてほしい」と切望された。

同国とは何の縁もゆかりもない。しかし今まで培った自分の技術を生かせば、多くの人を助けることが出来るかもしれないと思った。「もしその時インドなら同国へ行っていたでしょう。たまたまベトナムでした」と偶然を語る。首都ハノイの国立眼科国立病院を中心に医療活動を行う。しかし服部さんは患者さんから一切お金を受け取らず、渡航費、滞在費、医療品代などすべて持ち出した。

それなら何を充てているのか。服部さんは、毎月前半は谷藤眼科や全国9病院を渡り歩き、診療と手術を行う。その収入で家族と同国での活動費用のすべてを賄う。残り半月はベトナムでの医療活動だ。この生活はすでに20年になる。

ハノイ最大の病院と言っても、手術器具は時代遅れの古いものばかり。スタッフは社会主義国のせいか働く意欲に乏しく、時間が来ると患者がいても帰る始末。そんな中で午前中は平均で50人の患者を診察、それが終わると1日10人の手術に当たる。診察や手術の準備から掃除まで服部さんが行う。だが、スタッフも徐々に変わって来た。同国は白内障、眼底疾患にしても重症の患者が多い。理由は、貧しい人が多く、症状が悪化してからようやく病院へ来る。日本と比べると難しい手術が多いという。

数々の思い出がある。9歳の男の子が父と来た。片目はすでに失明し、片方は難しい網膜剥離だ。午後に手術を予定したが、少年の姿がない。スタッフに聞くと、治る見込みがないから帰ったという。1か月過ぎたころまた少年が父と来た。父は「なんとか助けてほしい」と涙を流しながら服部医師に懇願した。特殊な液体を入れて手術し、少年の目は光を取り戻した。「どうだ、見えるかい」。少年は小さくうなずいた。父と子の笑顔。患者の目に光が戻った時、「心からあふれる最高の笑顔をみせる、この笑顔が僕を救ってくれます」。

手術費を肩代わりしたことも何度もある。なぜそれまでして医療活動をするのか。

「僕にもまだ分かりません。ベトナムの赤ひげ先生と呼ばれることがあるが、僕はなんにも特別な存在ではありません。困っている人がいれば、助けてあげたい。その気持ちだけです」。失明の危機から救った患者は1万6千人以上となる。

最澄の「忘己利他＝自分を忘れて人のために尽くす」の言葉が響く。週刊誌「ニューズウィーク」8月10・17日号「世界が尊敬する日本人100人」で服部さんがその一人として紹介されている。令和3年

New スタッフ紹介



医師 浅野 泰彦

第4を除く木曜日と金曜日に外来診療をしています。普段は、昭和大学眼科で診療、研究を行っています。何卒よろしくお願ひします。



看護師長 長崎 聖子

令和2年4月からお世話になっております。楽しく働きやすい職場をつくり、患者さんへ心地良い看護を提供したいと思っております。よろしくお願ひします。



看護師 藤原 美里

当院に来て一年半が過ぎました。検査や手術を分かり易く説明できるよう心掛けて、今後も頑張りたいと思います。



看護師 長田 まほ

令和3年11月で2年目になりました♡
これからもよろしくお願ひします！



看護師 長谷川 桐乃

分からない事だらけですが、勉強しながらがんばります。また患者様を笑顔にできるように精一杯働きます。よろしく!!



看護師 上山 恵子

患者様が検査、治療、手術を安心して受けられるように、不安や思いに寄り添い思いやりのある看護の提供を目指して頑張ります。



看護師 山下 砂織

入職して一年になります。患者様が安心できるような丁寧な対応と、学び続ける姿勢を忘れずに業務に萬進させて頂きたいと思ひます。



看護師 田中 裕江

当院で働き始めて半年が過ぎました。眼科での勤務は初めてなので慣れないことも多く、スタッフの皆に助けられています。これからも頑張ります。



看護師 和野 瞳

眼科で働くのは初めてなので、まだまだ不慣れですが、頑張って仕事を覚えて行きたいと思ひます。どうぞ宜しくお願いいたします。



看護師 坂下 なる

看護学校で学びながら、こちらで働かせて頂いております。精一杯頑張ります。よろしくお願ひ致します。



視能訓練士 伊藤 真望子

今年で2年目になりました。正確な検査と患者さんに安心感を与えられるような対応を心がけ頑張ります。よろしくお願ひ致します。



視能訓練士 高橋 美玖

入社してまだ間もないですが、先輩方の足を引っ張らないように精一杯頑張ります。



看護補助 中嶋 明香

患者さんと接することは余りありませんが、補助として業務が円滑に回るよう努めて参りますので、宜しくお願い致します。



看護補助 宮田 亜希

子供が3人いる母ですが、看護師の資格取得のために学校へ通っています。無事資格が取れたら一生懸命頑張りますので、宜しくお願いします。



看護補助 熊谷 艶子

勤務して1年になります。当院で良かったと思ひて頂ける様にこれからもスタッフの一員として頑張っていきます。



看護補助 川村 礼子

患者様が気持ち良く過ごせるように、掃除を頑張ります。よろしくお願ひします。



厨房 熊谷 秀子

調理師免許を30年ぶりに生かし、少しでも患者様が楽しくなれますように心掛けます。



厨房 大下 明美

笑顔を忘れず楽しく学びながら頑張ります。

No.51 : 令和4年(2022年)



医療法人 泰明会 谷藤眼科医院

〒020-0127 岩手県盛岡市前九年2丁目2-38
TEL:019(646)2227 FAX:019(645)3811